

活動報告

団体名	レスキューアシスト熊本
活動名	令和元年台風 15 号・19 号で被災した家屋への緊急災害支援活動
活動期間	2019/10/17~2020/6/30
活動の成果	<p>台風 19 号の影響により鴨川市では多くの家屋の瓦が飛ぶなどの被害が多く発生しました。ほおっておくと雨漏り、またカビの発生など深刻な被害となります。高齢者や障害をお持ちの方、また一人暮らしの方などは、自身ではどうにも出来ず不安な日々で暮らしております。長期的な活動により不安な日々を暮らす住民さんの被災家屋の屋根への応急処置活動をすることができました。また、災害直後ボランティアや自衛隊などが1度現場に入った住民さんをローリングし、再度訪問することにより隠れていたニーズ拾う事にも努める事ができました。数ヶ月たちブルーシートが劣化しているが、なかなか声をあげる事ができずおられる住民さんもおられます。訪問しお話を伺うと不安な声を沢山聞くことができ、どのような事でお困りか直接聞くことができ支援活動にも繋げる事ができました。ブルーシート張りの講習会では現役の消防士の方々に参加頂き屋根での安全確保の技術を広める事ができました。一般ボランティア向けの講習会ではボランティアへの興味を示し、実際に住民さんの家屋へのブルーシート張り活動へもつながりました。その中でも地域住民で立ち上げた団体もでき、バックアップなどサポートをさせて頂き、今後もブルーシート張りの技術が継続することができました</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は台風 19 号の災害支援活動にご寄付頂き誠にありがとうございます。私共は千葉県の子供の被害の大きかった南房総の鴨川市にて活動することができました。被災直後、一時的にブルーシートをはっても数ヶ月も持ちません。経済的に屋根の補修が困難な方や高齢者、また障害をお持ちの方など、なかなか補修が出来ない住民さんは雨漏りなどで不安な日々暮らしておりました。長期的に支援活動ができたことにより、多くの屋根へのブルーシート張り(応急処置)を行うことができ、住民さんに少しでも安心して生活して頂ける事ができました。</p>

(活動のようす)

